

令和7年6月18日

令和7年度赤磐市水防訓練を実施します

近年発生している豪雨災害への対応及び台風の襲来期にあたり、水防工法の訓練のほか、道路啓開訓練、物資輸送訓練を実施し、水害発生時に即時対応できる知識、技術の習得を図ります。

また、ドローンを使った警戒、輸送訓練を実施します。

記

- 1 日時 令和7年6月26日（木） 10時00分～11時10分
- 2 場所 赤坂ファミリー公園グラウンド
（赤磐市今井67-1）
- 3 参加者 赤磐市長 前田 正之
赤磐市副市長 是松 誠
赤磐市防災体制配備職員 33名
（訓練協力）赤磐市建設業協会、ナカツカ電機
- 4 その他 小雨決行。气象台からの警報、大雨・洪水等の注意報が発表された場合、あるいは事前の天候、地震等で災害が発生する恐れがある場合は中止とします。
※詳細は別添資料を参照ください。



（問合せ先）
総務部 暮らし安全課 岩本
電話：086-955-2650（直通）

令和7年度赤磐市水防訓練実施要領

1 目的

近年発生している豪雨災害への対応及び台風の襲来期にあたり、赤磐市地域防災計画に基づき、洪水等を想定した水防訓練を実施する。

この訓練により、水害発生時における迅速かつ的確な現場活動の実現を図るとともに、水害即応の作業能力の向上に努め、防災体制の確立を図ることを目的とする。

2 主催・協力

主催：赤磐市

協力：赤磐市建設業協会、ナカツカ電機

3 場所

赤磐市今井67-1 赤坂ファミリー公園

4 訓練日時

令和7年6月26日（木）10時00分から11時10分（少雨決行）

ただし、赤磐市に大雨洪水警報等が発令された場合は中止とする。（中止決定は、午前8時）

5 訓練項目

（1）物資輸送訓練

現地災害対策本部からの指令によりレストハウスから物資集積所（ファミリー公園）まで車両（軽トラック）による物資の輸送を行う。

（2）改良積土のう工

基本的水防工法として改良積土のう工法を行う。

（3）道路啓開訓練

台風による倒木をチェーンソーにより処理する道路啓開訓練を行う。

（4）ドローン訓練

孤立集落への輸送を前提としドローンによる軽量物資の輸送を行う。

6 参加者

（1）本部員

市長、副市長、総務部長、各支所長（産業建設課長）、くらし安全課長

（2）訓練実施員 28名

本庁防災体制1～4班 各2名（計8名）

各支所防災体制班員 各2名（計6名）

建設課 2名

上下水道課 2名

商工観光課 2名

くらし安全課 6名

ドローン免許取得者

環境課 眞木

農林課 富田

(3) アドバイザー

赤磐市建設業協会員

2名 (チェーンソー指導)

ナカツカ電機

1名 (ドローン指導)

7 進 行 (予定)

項目	時間	人員
(1) 集合	10:00	
(2) 人員報告	10:01	総務部長
(3) 訓示	10:02	市長
(4) 訓練説明	10:05	くらし安全課
(5) 訓練開始	10:10	
① 物資輸送訓練		本庁1班2、赤坂2、商工2、くら安1
② 改良積土のう工	①出発後	本庁2班2、熊山2、上下水2名、くら安1
③ 道路啓開訓練	②終了後	本庁3班2、吉井2、建設2、くら安1
④ ドローン訓練	10:50	本庁4班2、くら安3、ドローン2
(6) 講評	11:00	市長
(7) 訓練終了	11:05	

8 服装

防災服 (幹部、くらし安全課)、作業服、長靴

軍手、ヘルメット (くらし安全課で準備)

訓練編成表

